



脳卒中ホットライン

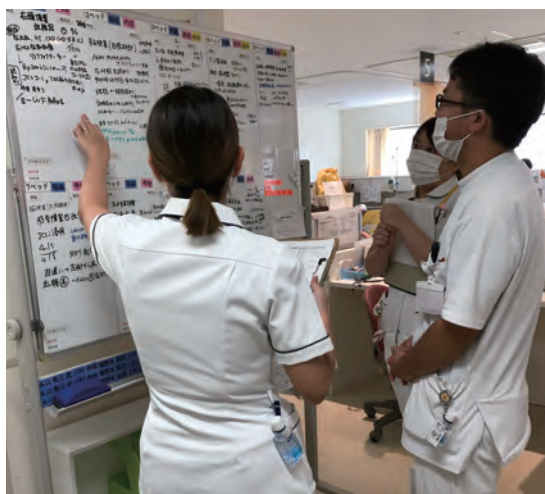
「脳卒中かな?」と思ったら直ちに救急車で!

当院の脳卒中センターは、主として脳卒中などの神経救急疾患、頭痛、めまい、手足のしびれなどの神経疾患に対する診療を行います。お困りの際は、いつでもご連絡ください。



今村総合病院副院長・脳卒中センター長
神田 直昭 (なおあき) 先生

脳卒中ホットライン: 070-5072-3810



■ SCUの頼もしいスタッフ



■ SCUにて



■ 救急車を常備しています。ご利用ください。

【脳血管内治療のスペシャリスト】

当院の脳神経外科には、日本脳神経外科学会専門医・日本脳神経血管内治療学会専門医が2名在籍しております。tPA投与や超急性期血栓回収術に対応しています。脳血管外科関係の症例はいつでもご相談ください。



脳外科部長 永野 祐志 (ゆうし) 先生
町田 明理 (あかり) 先生



【リスク管理を徹底した急性期のリハビリテーション】

当院では、365日、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がリハビリテーションを行っています。SCUの専従リハビリスタッフが在籍し、発症後すぐにリハビリを行えるのが当院の強み。急性期からの摂食嚥下評価にも力を入れています。



■ 嚥下評価用の内視鏡や造影対応チェア



■ SCUから早期リハスタート



ご予約・お問い合わせは
今村総合病院 **TEL099-251-2221** (代表) まで

脳卒中センターについて詳しくはこちら



第1回

ザ・チーム医療

本コーナーでは、チーム医療についてお伝えします。
第1回目の今回は、「認知症ケアチーム」です。
精神科認定看護師の鶴田師長にお聞きしました。



既読
13:52

「認知症ケアチーム」とは何ですか？



認知症ケアチームは、精神科
医師、看護師、社会福祉士で
構成されたチームです。

13:58

既読
13:59

主な活動は何ですか？



主な活動として、病棟を定期的
に回診し、対象となった患者
さまを診察します。
部署の看護師含めたチームで
カンファレンスを行い、個々に
応じた治療やケアの検討を
行っています。

14:02



14:05

既読
14:06

どのくらいの患者様と関わりましたか？



昨年度は、1年で約750人の
患者さまにケアを提供できまし
た。実際の事例を紹介します。

14:08



【事例】

認知症で施設入所中の高齢
男性。
他院で大動脈瘤の手術後、点
滴を噛みちぎるなど不穏興奮
を認めたため、当院に転院し、
同日に認知症ケアチームが介
入した。
時計やカレンダーの設置、積
極的なリハビリ介入といった環
境調整を行い、既往歴や検査
所見から内服を調整した。
さらに心配する妻と息子には、
せん妄の病態についてパンフ
レットを用いてご説明し、不安
の軽減をはかった。
入院3日目に活動型せん妄を
認め、不穏時頓用を使用、そ
の後は症状安定し、付き添い
歩行まで可能となり、入院7日
目に施設退院となった。

14:15

既読
14:18

素晴らしいですね！



今後も、認知症やせん妄症状
がある患者さまと、そのご家族
が安心して入院生活や治療
が受けていただけるよう、心を
尽くしていきたいと考えていま
す。

14:20

既読
14:20

がんばってください。
ありがとうございました。